

---

# キヤノン株式会社

## 2023年第2四半期 決算説明会

2023年7月27日

本資料で記述されている業績見通し並びに将来予測は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、様々な要因の変化により、実際の業績は記述されている将来見通しとは大きく異なる可能性があることをご承知おき下さい。

# 目次

---

■ 2023年2Q実績	P 2～3
■ 2023年最新見通し	P 4～5
■ ビジネスユニット別詳細 (2023年2Q実績/2023年最新見通し)	P 6～12
■ 財務状況	P 13～14
■ サステナビリティへの取り組み	P 15
■ グローバル優良企業グループ構想PhaseVI	P 16
■ 参考資料	P 17～21

---

# 2023年 2Q/上期 実績のポイント

- 計画通り、10四半期連続増収、利益額・利益率ともに1Qから向上
- 上期は増収・増益を達成

(億円)	2Q		
	2023年 実績	2022年 実績	対前年
売上高	<b>10,209</b>	<b>9,988</b>	+2.2%
売上総利益 (売上総利益率)	<b>4,848</b> 47.5%	<b>4,640</b> 46.5%	+4.5%
経費 (経費率)	<b>3,925</b> 38.5%	<b>3,655</b> 36.6%	
営業利益 (営業利益率)	<b>923</b> 9.0%	<b>985</b> 9.9%	-6.3%
税引前利益	<b>1,011</b>	<b>852</b>	+18.7%
純利益 (純利益率)	<b>654</b> 6.4%	<b>590</b> 5.9%	+10.8%
USD	137.57	129.68	
EUR	149.62	138.11	

	上期		
	2023年 実績	2022年 実績	対前年
売上高	<b>19,920</b>	<b>18,781</b>	+6.1%
売上総利益 (売上総利益率)	<b>9,388</b> 47.1%	<b>8,584</b> 45.7%	+9.4%
経費 (経費率)	<b>7,621</b> 38.2%	<b>6,838</b> 36.4%	
営業利益 (営業利益率)	<b>1,767</b> 8.9%	<b>1,746</b> 9.3%	+1.2%
税引前利益	<b>1,887</b>	<b>1,529</b>	+23.4%
純利益 (純利益率)	<b>1,218</b> 6.1%	<b>1,050</b> 5.6%	+16.0%
USD	135.09	123.38	
EUR	145.88	134.39	

# 2023年 ビジネスユニット別PL(2Q/上期)

- イメージングは、ミラーレスカメラ新製品と好調なネットワークカメラで、高収益性を維持
- その他のセグメントは、市況影響や経費増などで減益

(億円)		2Q			上期		
		2023年 実績	2022年 実績	対前年	2023年 実績	2022年 実績	対前年
プリンティング	売上高	5,749	5,705	+0.8%	11,331	10,777	+5.1%
	営業利益 (%)	593 (10.3%)	669 (11.7%)	-11.4%	1,099 (9.7%)	1,195 (11.1%)	-8.0%
イメージング	売上高	2,192	2,009	+9.1%	4,117	3,581	+15.0%
	営業利益 (%)	345 (15.7%)	324 (16.1%)	+6.4%	717 (17.4%)	457 (12.8%)	+56.8%
メディカル	売上高	1,261	1,182	+6.7%	2,572	2,364	+8.8%
	営業利益 (%)	44 (3.5%)	83 (7.0%)	-46.8%	113 (4.4%)	146 (6.2%)	-22.7%
インダストリアル	売上高	749	783	-4.4%	1,369	1,467	-6.7%
	営業利益 (%)	121 (16.1%)	156 (19.9%)	-22.4%	195 (14.2%)	278 (18.9%)	-29.8%
その他及び全社	売上高	462	545	-15.3%	966	1,033	-6.5%
	営業利益	-165	-243	-	-345	-332	-
消去	売上高	-204	-236	-	-435	-441	-
	営業利益	-15	-4	-	-12	2	-
連結合計	売上高	10,209	9,988	+2.2%	19,920	18,781	+6.1%
	営業利益 (%)	923 (9.0%)	985 (9.9%)	-6.3%	1,767 (8.9%)	1,746 (9.3%)	+1.2%

※2022年年間決算発表より従来「インダストリアルその他」に含まれていた露光装置と産業機器を「インダストリアル」として独立させ、その他の事業については全社費用と合算しております。加えて2023年より、「その他及び全社」に含めて開示していたビジネスの一部を「プリンティング」に移しており、2022年実績を遡及して組み替えています。

# 2023年 見通しのポイントと全社PL

- これまでのシナリオを維持し、為替前提の変更影響を上方修正
- 2008年以来の営業利益4,000億円超えを目指す

(億円)	2023年 最新見通し	2022年 実績	対前年	2023年 前回見通し	対前回
<b>売上高</b>	<b>43,630</b>	<b>40,314</b>	+8.2%	<b>43,130</b>	+500
<b>売上総利益</b> (売上総利益率)	<b>20,130</b> 46.1%	<b>18,278</b> 45.3%	+10.1%	<b>19,800</b> 45.9%	+330
<b>経費</b> (経費率)	<b>16,130</b> 36.9%	<b>14,744</b> 36.5%		<b>16,000</b> 37.1%	-130
<b>営業利益</b> (営業利益率)	<b>4,000</b> 9.2%	<b>3,534</b> 8.8%	+13.2%	<b>3,800</b> 8.8%	+200
<b>税引前利益</b>	<b>4,250</b>	<b>3,524</b>	+20.6%	<b>4,100</b>	+150
<b>純利益</b> (純利益率)	<b>2,920</b> 6.7%	<b>2,440</b> 6.1%	+19.7%	<b>2,850</b> 6.6%	+70
USD	135.05	131.66		130.00	
EUR	145.42	138.42		140.00	

2023年下期の為替影響額 (1円の変動による影響)		
	売上	営業利益
USD	69億円	22億円
EUR	35億円	17億円

# 2023年 ビジネスユニット別PL(年間)

- 4つのビジネスユニット全てで増収増益の計画
- メディカルは売上・利益ともに最高業績の更新を目指す

(億円)		2023年 最新見通し	2022年 実績	対前年	2023年 前回見通し	対前回
プリンティング	売上高	23,990	22,726	+5.6%	23,688	+302
	営業利益	2,418	2,124	+13.8%	2,318	+100
	(%)	(10.1%)	(9.3%)		(9.8%)	
イメージング	売上高	9,150	8,035	+13.9%	9,011	+139
	営業利益	1,518	1,266	+19.9%	1,387	+131
	(%)	(16.6%)	(15.8%)		(15.4%)	
メディカル	売上高	5,762	5,133	+12.2%	5,707	+55
	営業利益	406	310	+30.9%	434	-28
	(%)	(7.0%)	(6.0%)		(7.6%)	
インダストリアル	売上高	3,529	3,292	+7.2%	3,520	+9
	営業利益	608	580	+4.8%	618	-10
	(%)	(17.2%)	(17.6%)		(17.6%)	
その他及び全社	売上高	2,248	2,123	+5.9%	2,244	+4
	営業利益	-943	-738	-	-950	+7
消去	売上高	-1,049	-995	-	-1,040	-9
	営業利益	-7	-8	-	-7	0
連結合計	売上高	43,630	40,314	+8.2%	43,130	+500
	営業利益	4,000	3,534	+13.2%	3,800	+200
	(%)	(9.2%)	(8.8%)		(8.8%)	

※2022年年間決算発表より従来「インダストリアルその他」に含まれていた露光装置と産業機器を「インダストリアル」として独立させ、その他の事業については全社費用と合算しております。加えて2023年より、「その他及び全社」に含めて開示していたビジネスの一部を「プリンティング」に移しており、2022年実績を遡及して組み替えています。

# プリンティング (オフィス)

- バックオーダー解消後も、販売は堅調
- 幅広い製品ラインアップとソリューションの提案によって、シェア拡大

(億円)

	2Q			年間				
	2023年 実績	2022年 実績	対前年	2023年 最新見通し	2022年 実績	対前年	2023年 前回見通し	対前回
オフィス	2,452	2,147	+14.2%	9,843	8,889	+10.7%	9,611	+232
プロシューマー	2,329	2,677	-13.0%	10,298	10,213	+0.8%	10,298	0
プロダクション	968	881	+9.9%	3,849	3,624	+6.2%	3,779	+70
売上高計	5,749	5,705	+0.8%	23,990	22,726	+5.6%	23,688	+302
営業利益	593	669	-11.4%	2,418	2,124	+13.8%	2,318	+100
%	10.3%	11.7%		10.1%	9.3%		9.8%	

## ■ 対前年売上伸び率(現地通貨)

	2023年 2Q実績	2023年 最新見通し
オフィス	+10.0%	+8.6%
プロシューマー	-15.4%	+0.1%
プロダクション	+3.3%	+3.0%
合計	-2.9%	+3.9%

## ■ 対前年台数伸び率

	2023年 2Q実績	2023年 最新見通し
オフィス複合機	+17%	+7%



『imageRUNNER ADVANCE DX C5800』シリーズ

※2023年より、「その他及び全社」及び「プリンティング」オフィスに含めていたビジネスの一部を「プリンティング」プロシューマーに移しており、2022年実績を遡及して組み替えています。

# プリンティング (プロシューマー)

- レーザー：カラー中高速機の新製品を中心に拡販を図る
- インクジェット：ラインアップ拡充した大容量インクモデルの積極拡販

(億円)

	2Q			年間				
	2023年 実績	2022年 実績	対前年	2023年 最新見通し	2022年 実績	対前年	2023年 前回見通し	対前回
オフィス	2,452	2,147	+14.2%	9,843	8,889	+10.7%	9,611	+232
プロシューマー	2,329	2,677	-13.0%	10,298	10,213	+0.8%	10,298	0
プロダクション	968	881	+9.9%	3,849	3,624	+6.2%	3,779	+70
売上高計	5,749	5,705	+0.8%	23,990	22,726	+5.6%	23,688	+302
営業利益	593	669	-11.4%	2,418	2,124	+13.8%	2,318	+100
%	10.3%	11.7%		10.1%	9.3%		9.8%	

## ■ 対前年売上伸び率(現地通貨)

	2023年 2Q実績	2023年 最新見通し
オフィス	+10.0%	+8.6%
プロシューマー	-15.4%	+0.1%
プロダクション	+3.3%	+3.0%
合計	-2.9%	+3.9%

## ■ 対前年台数伸び率

	2023年 2Q実績	2023年 最新見通し
LP	-22%	-5%
インクジェット	-11%	+1%



インクジェットプリンター  
大容量インクモデル  
『G3370』シリーズ

※2023年より、「その他及び全社」及び「プリンティング」オフィスに含めていたビジネスの一部を「プリンティング」プロシューマーに移しており、2022年実績を遡及して組み替えています。



# プリンティング（プロダクション）

- 2Qは新製品を中心に売上を伸ばし、9四半期連続の増収
- 「Colorado M」拡販やディーラー拡大により、さらなる売上成長

(億円)

	2Q			年間				
	2023年 実績	2022年 実績	対前年	2023年 最新見通し	2022年 実績	対前年	2023年 前回見通し	対前回
オフィス	2,452	2,147	+14.2%	9,843	8,889	+10.7%	9,611	+232
プロシューマー	2,329	2,677	-13.0%	10,298	10,213	+0.8%	10,298	0
プロダクション	968	881	+9.9%	3,849	3,624	+6.2%	3,779	+70
売上高計	5,749	5,705	+0.8%	23,990	22,726	+5.6%	23,688	+302
営業利益	593	669	-11.4%	2,418	2,124	+13.8%	2,318	+100
%	10.3%	11.7%		10.1%	9.3%		9.8%	

## ■ 対前年売上伸び率(現地通貨)

	2023年 2Q実績	2023年 最新見通し
オフィス	+10.0%	+8.6%
プロシューマー	-15.4%	+0.1%
プロダクション	+3.3%	+3.0%
合計	-2.9%	+3.9%



グラフィックアーツ向け大判プリンター  
『Colorado M-シリーズ』

※2023年より、「その他及び全社」及び「プリンティング」オフィスに含めていたビジネスの一部を「プリンティング」プロシューマーに移しており、2022年実績を遡及して組み替えています。

# イメージング (カメラ)

- 2Qはカメラ新製品とRFレンズの販売好調で2桁の増収
- Rシリーズ初のエントリーモデル「EOS R50」「EOS R100」ですそ野拡大

(億円)

	2Q			年間				
	2023年 実績	2022年 実績	対前年	2023年 最新見通し	2022年 実績	対前年	2023年 前回見通し	対前回
カメラ	1,419	1,270	+11.8%	5,691	5,097	+11.6%	5,606	+85
ネットワークカメラ他	773	739	+4.6%	3,459	2,938	+17.8%	3,405	+54
売上高計	2,192	2,009	+9.1%	9,150	8,035	+13.9%	9,011	+139
営業利益	345	324	+6.4%	1,518	1,266	+19.9%	1,387	+131
%	15.7%	16.1%		16.6%	15.8%		15.4%	

EOS Rシリーズ最小・最軽量の

『EOS R100』



■ 対前年売上伸び率(現地通貨)

■ 対前年台数伸び率 (単位：万台)

	2023年 2Q実績	2023年 最新見通し
カメラ	+6.8%	+9.6%
ネットワークカメラ他	-1.4%	+14.7%
合計	+3.8%	+11.5%

	2023年2Q実績		2023年最新見通し	
	台数	伸び率	台数	伸び率
レンズ交換式	78	+14%	290	+1%



Vlog撮影に特化した  
『PowerShot V10』

# イメージング (ネットワークカメラ他)

- 2Qのネットワークカメラ売上は2桁増収
- 製品ラインアップを拡充し、成長する市場のニーズを取り込む

(億円)

	2Q			年間				
	2023年 実績	2022年 実績	対前年	2023年 最新見通し	2022年 実績	対前年	2023年 前回見通し	対前回
カメラ	1,419	1,270	+11.8%	5,691	5,097	+11.6%	5,606	+85
ネットワークカメラ他	773	739	+4.6%	3,459	2,938	+17.8%	3,405	+54
<b>売上高計</b>	<b>2,192</b>	<b>2,009</b>	<b>+9.1%</b>	<b>9,150</b>	<b>8,035</b>	<b>+13.9%</b>	<b>9,011</b>	<b>+139</b>
<b>営業利益</b>	<b>345</b>	<b>324</b>	<b>+6.4%</b>	<b>1,518</b>	<b>1,266</b>	<b>+19.9%</b>	<b>1,387</b>	<b>+131</b>
%	15.7%	16.1%		16.6%	15.8%		15.4%	

## ■ 対前年売上伸び率(現地通貨)

	2023年 2Q実績	2023年 最新見通し
カメラ	+6.8%	+9.6%
ネットワークカメラ他	-1.4%	+14.7%
合計	+3.8%	+11.5%



危険エリアでの設置に適したネットワークカメラ  
「AXIS XHQ1636」

# メディカル

- 2Qは、各装置が前年から売上げを伸ばし約7%の増収
- 下期はさらに売上を拡大し、年間で2桁の売上成長、7%台の営業利益率を目指す

(億円)

	2Q			年間				
	2023年 実績	2022年 実績	対前年	2023年 最新見通し	2022年 実績	対前年	2023年 前回見通し	対前回
売上高計	1,261	1,182	+6.7%	5,762	5,133	+12.2%	5,707	+55
営業利益	44	83	-46.8%	406	310	+30.9%	434	-28
%	3.5%	7.0%		7.0%	6.0%		7.6%	

## ■ 対前年売上伸び率(現地通貨)

	2023年 2Q実績	2023年 最新見通し
合計	+3.5%	+11.0%



80列CT  
『Aquilion Serve』



超音波診断装置  
『Aplio go/Aplio flex』

# インダストリアル（光学機器/産業機器）

- 半導体露光装置は生成AIの発展もあり、堅調な年間195台の販売
- パネル向け装置は、来期以降にむけ製品力の向上を図る

(億円)

	2Q			年間				
	2023年 実績	2022年 実績	対前年	2023年 最新見通し	2022年 実績	対前年	2023年 前回見通し	対前回
光学機器	506	512	-1.0%	2,294	2,404	-4.6%	2,292	+2
産業機器	243	271	-10.6%	1,235	888	+39.1%	1,228	+7
<b>売上高計</b>	<b>749</b>	<b>783</b>	-4.4%	<b>3,529</b>	<b>3,292</b>	+7.2%	<b>3,520</b>	+9
<b>営業利益</b>	<b>121</b>	<b>156</b>	-22.4%	<b>608</b>	<b>580</b>	+4.8%	<b>618</b>	-10
%	16.1%	19.9%		17.2%	17.6%		17.6%	

### ■ 対前年売上伸び率(現地通貨)

	2023年 2Q実績	2023年 最新見通し
光学機器	-2.0%	-4.1%
産業機器	-10.9%	+39.4%
合計	-5.1%	+7.6%

### ■ 露光装置台数 (単位：台)

	2023年 2Q実績	2022年 2Q実績	2023年 最新見通し	2022年 実績
半導体	42	40	195	176
FPD	9	8	33	51



後工程向け半導体露光装置  
『FPA-5520iV』

# 在庫の状況

- 6月末在庫は為替の影響を除くと、3月と同水準
- 年末に向け、部品・原材料在庫、商品在庫とも適正水準へ

(金額：億円)		2022年				2023年	
		3月末	6月末	9月末	12月末	3月末	6月末
プリンティング	金額	3,247	3,536	4,081	3,668	3,725	3,875
	日数	58	60	67	56	57	62
イメージング	金額	1,171	1,266	1,436	1,376	1,636	1,733
	日数	63	64	65	56	69	77
メディカル	金額	1,205	1,294	1,377	1,283	1,363	1,431
	日数	89	100	103	85	88	102
インダストリアル	金額	1,178	1,338	1,374	1,240	1,330	1,400
	日数	131	166	152	124	154	187
その他及び全社	金額	531	547	571	516	534	542
合計	金額	<b>7,332</b>	<b>7,981</b>	<b>8,839</b>	<b>8,083</b>	<b>8,588</b>	<b>8,981</b>
	日数	<b>73</b>	<b>78</b>	<b>81</b>	<b>69</b>	<b>74</b>	<b>82</b>

# キャッシュフロー(年間)

- 6,330億円の営業CFから、2,570億円を成長に向け積極投資
- 年間配当予想を20円増額し、残りは自社株買いや借入返済へ

(億円)	2023年 最新見通し	2023年 前回見通し	2022年 実績	2021年 実績
営業活動によるキャッシュフロー	6,330	6,260	2,626	4,510
投資活動によるキャッシュフロー	-2,570	-2,500	-1,808	-2,072
<b>フリーキャッシュフロー</b>	<b>3,760</b>	<b>3,760</b>	<b>818</b>	<b>2,438</b>
財務活動によるキャッシュフロー	-3,840	-3,791	-1,468	-2,674
為替変動影響	39	-10	257	173
現預金の純増減額	-41	-41	-393	-63
<b>現預金の期末残高</b>	<b>3,580</b>	<b>3,580</b>	<b>3,621</b>	<b>4,014</b>
<b>手元回転月数</b>	<b>0.9</b>	<b>1.0</b>	<b>1.0</b>	<b>1.3</b>
設備投資	2,400	2,400	1,833	1,790
償却費	2,400	2,400	2,265	2,212

# サステナビリティへの取り組み

■ 環境のための技術開発に取り組み、サステナブル社会の実現に貢献

**課題**

＜プラスチックのリサイクル工程＞

赤外線：色素に吸収されて黒色のプラスチックの適切な分別ができない。

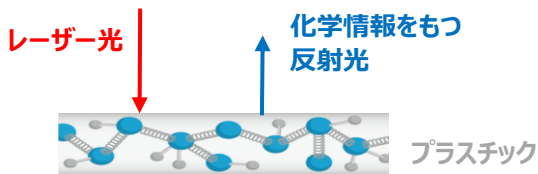
レーザー光：黒色プラスチックは反射する光が少なく、計測には時間がかかる。

**新技術**

**キヤノンの計測・制御機器をリサイクル工程に導入**

＜レーザー光＞

- ・レーザー光を照射し、物質の化学情報をもつ反射光を取得。



レーザー光

化学情報をもつ反射光

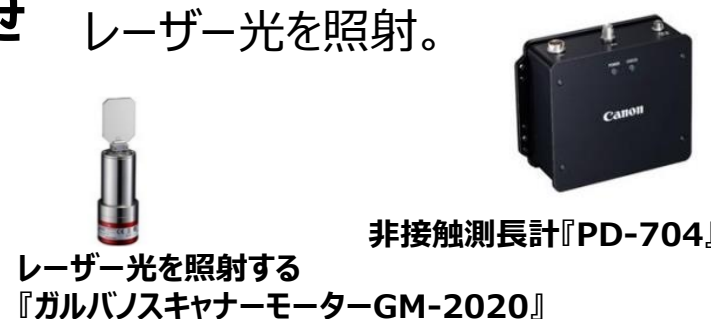
プラスチック

+

**組み合わせ**

＜キヤノン計測・制御機器＞

- ・事前にプラスチックの特徴を計測。
- ・プラスチックの特徴に適したレーザー光を照射。



レーザー光を照射する『ガルバノスキャナーモーターGM-2020』

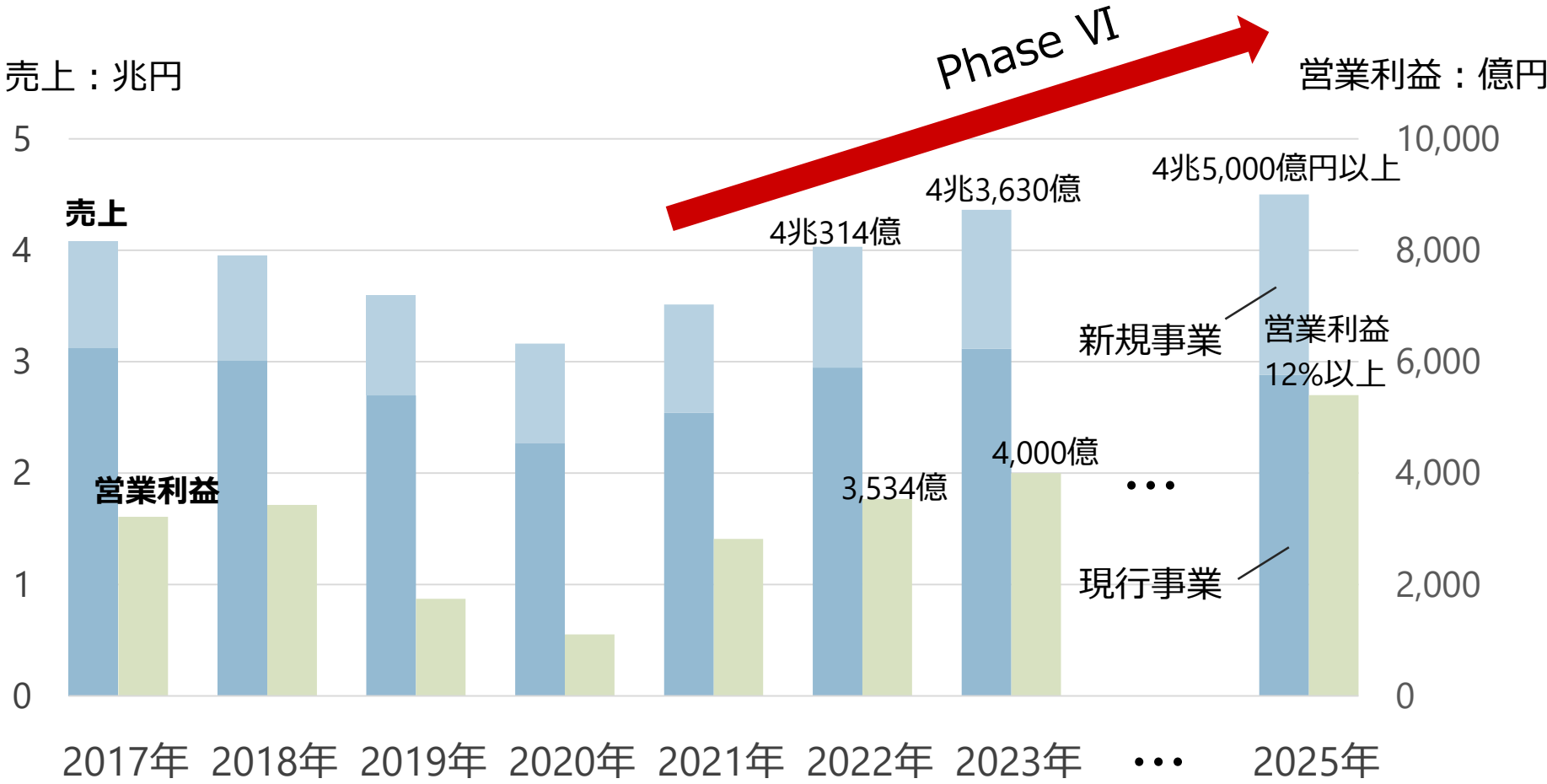
非接触測長計『PD-704』

**製造メーカーにおける再利用可能なプラスチック量を最大化**



# グローバル優良企業グループ構想 Phase VI

■ 3期連続の増収増益を果たし、2025年の業績目標達成に繋げる

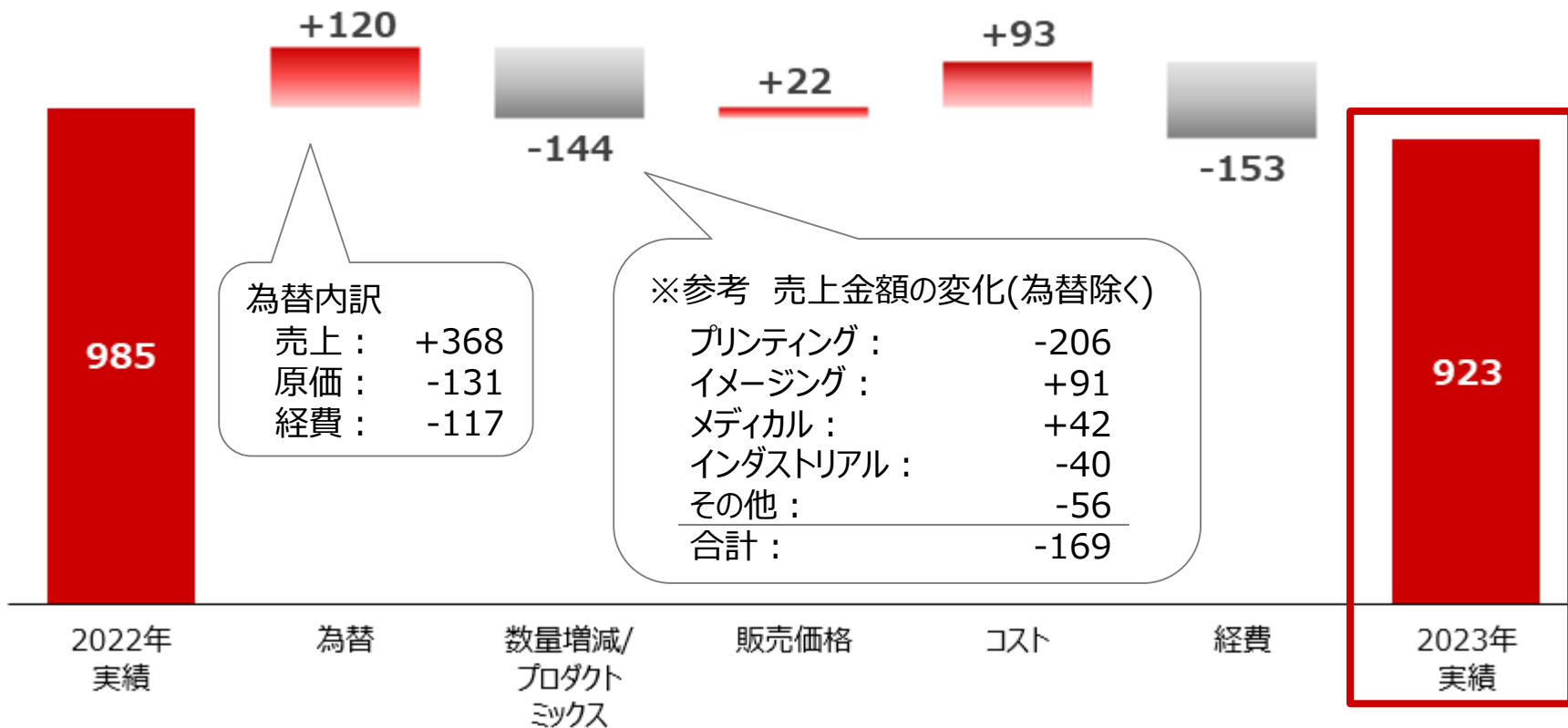


# 參考資料

# 2023年 営業利益分析(2Q)対前年

- 数量増減はプリンターの売上減によりマイナス
- 経費は売上増に伴う販売関連経費及び研究開発費が増加

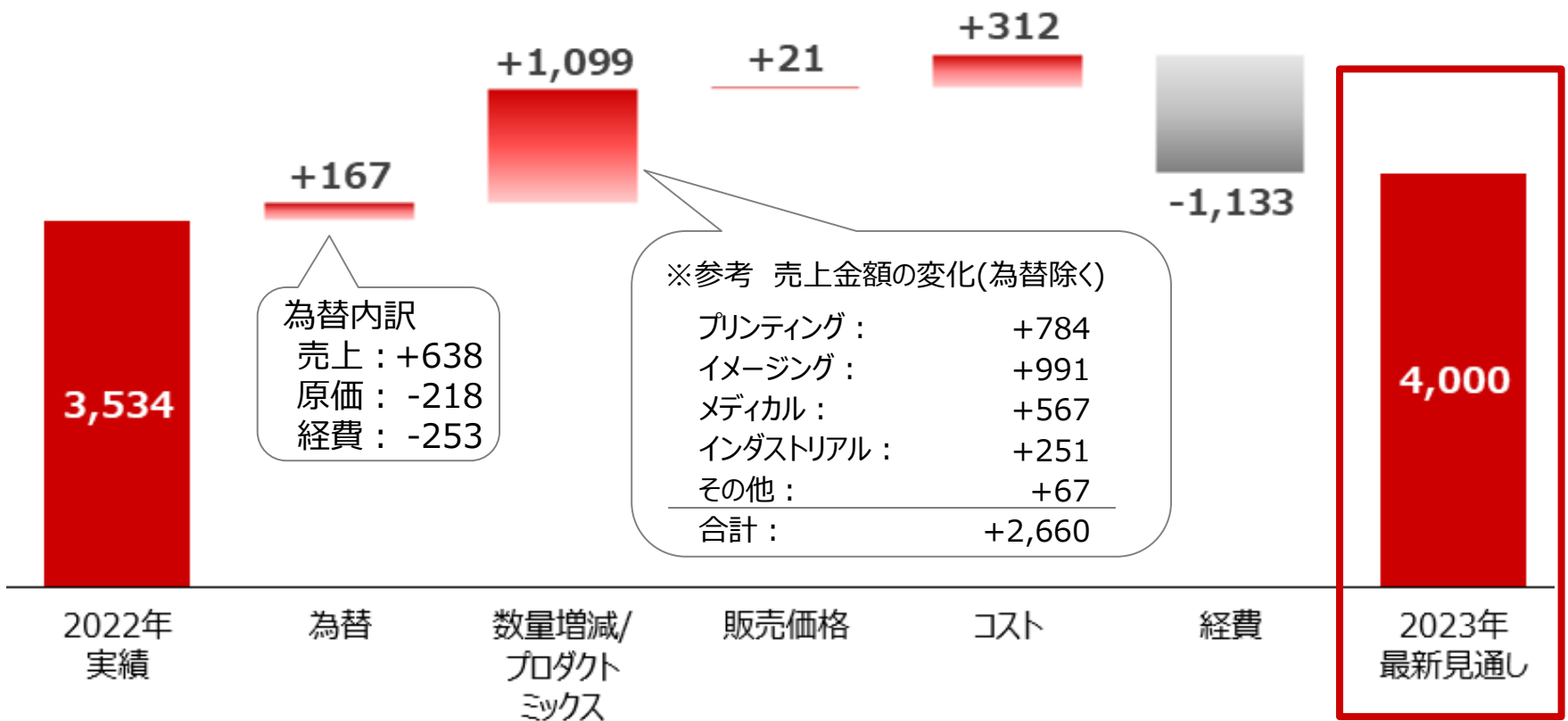
(億円)



# 2023年 営業利益分析(年間)対前年

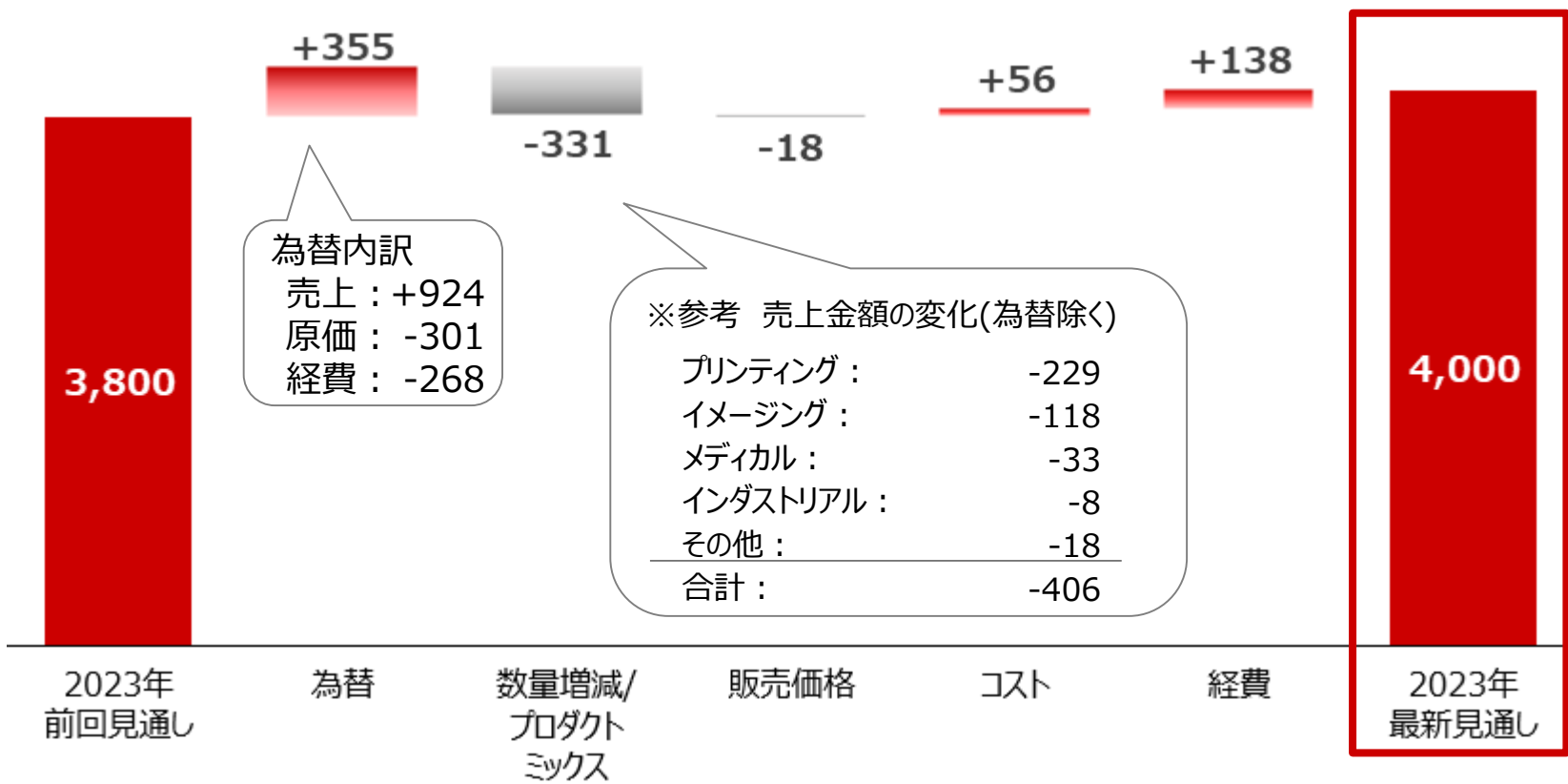
- 数量増減は4ビジネスユニット全て売上増によって増益
- 経費は拡販や今後の業績拡大の開発費を投入

(億円)



# 2023年 営業利益分析(年間)対前回

(億円)



## ■プリンティング ハード/ノンハード別 対前年売上伸び率

			2023年		2022年	
			2Q 実績	年間 最新見通し	2Q 実績	年間 実績
オフィス複合機	円貨	ハード	+21%	+13%	+10%	+30%
		ノンハード	+8%	+6%	+7%	+10%
	LC	ハード	+15%	+10%	-1%	+17%
		ノンハード	+3%	+4%	0%	+2%
LP	円貨	ハード	-6%	+5%	+47%	+34%
		ノンハード	-20%	-2%	+15%	+6%
	LC	ハード	-10%	+4%	+31%	+19%
		ノンハード	-20%	-2%	+4%	-2%
インクジェット	円貨	ハード	-19%	+1%	+35%	+34%
		ノンハード	0%	+2%	-10%	-7%
	LC	ハード	-23%	-1%	+22%	+21%
		ノンハード	-5%	-1%	-18%	-15%
プロダクション	円貨	ハード	+9%	+14%	+27%	+30%
		ノンハード	+11%	+2%	+21%	+23%
	LC	ハード	+3%	+11%	+15%	+15%
		ノンハード	+4%	-2%	+10%	+10%

※2023年より、「その他及び全社」及び「オフィス」オフィス複合機に含めていたビジネスの一部を「プロシューマー」インクジェットに移しており、2023年の伸び率は前年を組み替えた前提で表示しています。

## ■ オフィス/プロシューマー 製品別売上高

(億円)

		2023年		2022年	
		2Q 実績	年間 最新見通し	2Q 実績	年間 実績
オフィス	オフィス複合機	1,565	6,208	1,373	5,678
	オフィスその他	887	3,635	774	3,211
		2,452	9,843	2,147	8,889
プロシューマー	LP	1,497	6,535	1,762	6,512
	インクジェット	832	3,763	915	3,701
		2,329	10,298	2,677	10,213

## ■ 半導体露光装置台数 光源別内訳

(単位：台)

		2023年		2022年	
		2Q 実績	年間 最新見通し	2Q 実績	年間 実績
	KrF	10	59	12	51
	i線	32	136	28	125
	合計	42	195	40	176

※2023年より、「その他及び全社」及び「オフィス」オフィス複合機に含めていたビジネスの一部を「プロシューマー」インクジェットに移しており、2022年実績を遡及して組み替えています。